

第1日 9月27日(土) 9:00~10:45

時間	A会場 190 果樹Ⅰ	B会場 281 果樹Ⅱ	C会場 381 果樹Ⅲ	D会場 218 野菜Ⅰ	E会場 217 野菜Ⅱ	F会場 211 野菜Ⅲ
9:00	<p>育種・品種 座長 小森 貞夫</p> <p>1aA 果01 リンゴ果肉の膨圧の変化は貯蔵性に優れる品種を育成するための有用な指標となる ○岩波 宏・森谷茂樹・古藤田信博¹・阿部和幸²(農研機構果樹研(盛岡)²・農研機構果樹研(興津))</p>	<p>生理活性物質 座長 菅谷 純子</p> <p>1aB 果01 環境ストレス、とくに低温がリンゴ実生の活性酸素産生および生理活性物質に及ぼす影響 ○二宮麻希・大川克哉・小原 均・近藤 悟(千葉大院園芸学研究所)</p>	<p>カンキツ 座長 鉄村 琢哉</p> <p>1aC 果01 早生ウンシュウミカンにおける高品質連年生産樹の果実生育パターン ○宮本久美¹・前田隆昭²(¹和歌山農総技セ果樹試,²和歌山就農支援セ)</p>	<p>育種・品種 トマト・ナス 座長 吉田 建実</p> <p>1aD 野01 オランダにおけるトマトの収量および収量構成要素に対する過去50年の育種の影響 ○東出忠桐^{1,2}・Heuvelink Ep¹(¹Wageningen University,²農研機構近中四農研)</p>	<p>栽培 アスパラガスⅠ 座長 元木 悟</p> <p>1aE 野01 品種の違いがアスパラガス伏せ込み栽培の萌芽に与える影響 ○山口貴之・及川一也(岩手農研セ)</p>	<p>イモ類 座長 寺林 敏</p> <p>1aF 野01 シネンジョの新芋と花穂の発育に及ぼすジベレリン処理方法の影響 ○吉田康徳^{1*}・有賀あき¹・日下有紀¹・高橋春實^{1*}・神田啓臣^{1*}・金浜耕基²(¹秋田県大短大部,²東北大院農学研究所,³秋田県立大学生物資源科学部)</p>
9:15	<p>1aA 果02 自家和合性リンゴの育種Ⅰ ガンマ線照射個体から得た花粉の自家受粉による自家和合性リンゴ獲得の試み ○阿部和幸¹・森谷茂樹¹・岩波 宏¹・吉岡照高²・古藤田信博¹(¹農研機構果樹研(盛岡),²生物研放育場)</p>	<p>1aB 果02 ジベレリン合成経路遺伝子発現解析に基づくナシ果実新規肥大促進法の開発 ○板井章浩¹・金城慶一¹・久富哲也¹・千郷峻弘¹・田辺賢二¹・本田久志²(¹鳥取大農学部,²クマアイ化学工業(株))</p>	<p>1aC 果02 ウンシュウミカン田口早生の摘果方法が果実品質および収量に及ぼす影響 ○富田栄一¹・平岡美和¹・吉川敏之²・青木元男²(¹JA和歌山県農,²JAありだ)</p>	<p>1aD 野02 減農薬栽培したトマトTY桃太郎さくらの黄化葉巻病抵抗性 吉田耕起¹・白水武仁¹・岩本英伸¹・行徳 裕¹・江口武志¹・山並篤史(熊本農研セ)</p>	<p>1aE 野02 1年生株を用いた伏せ込み促成アスパラガス栽培における夏季の茎更新が根株の生育および収量に及ぼす影響 ○小泉丈晴¹・石澤昌彦(群馬農機セ中山間地園研セ)</p>	<p>1aF 野02 非加熱滅菌法による植物の簡易液培養 水田洋一¹・〇辰巳直子¹・宮坂清昭¹・村石悠介¹・矢澤進(京大院農学研究所)</p>
9:30	<p>1aA 果03 クロマメノキとハイブッシュブルーベリー'パトリオット'との種間交雑により得られた系統の評価 ○海生理人¹・金城麻美¹・臂 光昭¹・國武久登²・小松春喜¹(¹東海大農学部,²宮崎大農学部)</p>	<p>1aB 果03 果実発達中のアスコルビン酸量の変化-モモとマイクロトムの比較 ○今井 剛^{1,2}・伴 雄介^{1,2}・山本俊哉^{1,2}・森口卓哉^{1,2}(¹農研機構果樹研,²筑波大院生環境科学)</p>	<p>1aC 果03 カンキツ生育過程におけるポリメトキシフラボノ量の消長 ○松長 崇¹・大野一仁¹・佐野和男¹・脇塚 巧²(¹愛媛産業技術食品産業技セ,²全農愛媛県本部果実課柑橘資源開発研究所)</p>	<p>1aD 野03 <i>Solanum peruvianum</i> 'LA3858' 及び栽培種と 'LA3858' 間の種間雑種におけるネコフセンチュウ抵抗性 ○鈴木秀章¹・小原麻里(千葉農林総研セ)</p>	<p>1aE 野03 アスパラガスの「母基地際押し倒し誘引法」の収量性 ○坂本隆行¹・田中昭夫¹・越智資泰¹・今井俊治(広島総研農技セ, 広島北部農技指導所)</p>	<p>1aF 野03 閉鎖型植物工場におけるジャガイモの養液栽培技術の開発 ○田坂恭嗣¹・城真一郎¹・一町田紀子²・澄川奈津子¹・松村 健¹(¹産総研ゲノム,²ホクレン農総研)</p>
9:45	<p>座長 塩崎 修志</p> <p>1aA 果04 カキ果実重における「後代家系平均値と平均親値の差」の交雑組合せ間差異 ○山田昌彦¹・佐藤明彦¹・三谷宣仁¹・河野 淳¹・上野俊人²(¹農研機構果樹研,²山梨果樹試)</p>	<p>1aB 果04 ウンシュウミカンの着花に及ぼすKODA散布の影響 ○中嶋直子¹・生駒吉識¹・松本 光¹・中村ゆり¹・横山峰幸²・吉田茂男³(¹農研機構果樹研,²資生堂,³理研)</p>	<p>座長 奥田 均</p> <p>1aC 果04 カンキツ類における収穫果実の減酸技術の開発 2. 岩崎早生¹の高温処理による高商品化 ○松元篤史¹・田中 要²・新堂高広³(¹佐賀東松浦農改善セ,²九電(株)総研,³佐賀果樹試)</p>	<p>1aD 野04 ナス属野生種 <i>Solanum virginianum</i> の細胞質をもつナスの細胞質雑種不稔系統の育種 ○カーン M.M.R.・一色 司郎(佐賀大農学部)</p>	<p>栽培 アスパラガスⅡ 座長 渡辺 慎一</p> <p>1aE 野04 アスパラガスにおける栽培法の違いが収量に及ぼす影響 ○池内隆夫(香川農試三木)</p>	<p>養液栽培 葉菜類 座長 岩崎 泰永</p> <p>1aF 野04 野菜苗・花き類栽培における「簡易エブ・アンド・フロー」方式 給水システムの適用(第3報) 冬季における数種葉菜類の収量に及ぼす施肥量の影響 ○安西昭裕¹・伊藤博章²・石川川英樹¹(¹愛媛農林水研,²愛媛八幡浜支局産地育成室)</p>
10:00	<p>1aA 果05 ギンナン品種の果実特性 ○内田 誠(農研機構果樹研)</p>	<p>土壌菌根菌 座長 河合 義隆</p> <p>1aB 果05 バヒアグラス、ナギナタガヤおよびオオナギナタガヤ葉内の揮発性成分が数種類の土壌病原菌の生長に及ぼす阻害効果 ○余 東¹・戸田雄太¹・天保美咲¹・竹森広大¹・林田和也¹・桑田光作²・クルス アンドレ フレイリ¹・石井孝昭¹(¹京都府大院生環境科学研究所,²株ヤマキ)</p>	<p>1aC 果05 レモンの長期貯蔵中における腐敗果と果皮障害の発生 ○池田裕朗¹・赤阪信二¹・塩田 俊¹・井上政弘²・糸曾尋人²(¹広島総研農技セ,²JA 広島ゆたか)</p>	<p>育種・品種 ビーマン類 座長 荒木 陽一</p> <p>1aD 野05 疫病、青枯病、モザイク病(PMMoV) 複合抵抗性ビーマン台木用新品種 '台パワ' (仮称) の特性 ○斎藤 新¹・松永 啓¹・齊藤猛雄¹・吉田建実¹・山田朋宏¹・佐藤隆徳(農研機構野菜茶研)</p>	<p>1aE 野05 アスパラガスの半促成長期どり栽培における盛夏期の昇温抑制処理がハウス内気温と若葉の階級別収量に及ぼす影響 ○井上勝広¹・土井謙児¹・尾崎行生²(¹長崎総農林試,²九州大院農学研究所)</p>	<p>1aF 野05 リン施用制限による水耕サラダナナの生育制御 ○寺林 敏¹・椋本裕美¹・伊達修一(京都府大院生環境科学研究所)</p>
10:15	<p>座長 國武 久登</p> <p>1aA 果06 カンキツ新品種 'みえ紀南1号' ○市ノ木山浩道¹・大野秀一¹・前 博視²(¹三重農研・紀南果樹,²元三重農研・紀南果樹)</p>	<p>1aB 果06 アーバスキュラー菌根菌は果樹園の草生栽培用植物の生長および生存に及ぼす影響 ○クルス アンドレ フレイリ¹・堀井幸江¹・石井孝昭(京都府大院生環境科学研究所)</p>	<p>1aC 果06 人工受粉がタンカン¹の結実と果実肥大および品質に及ぼす影響 ○楊 学虎¹・原 彰宏¹・久保達也¹・山本雅史¹・富永茂人(鹿児島大農学部)</p>	<p>1aD 野06 ビーマン品種 '京都万願寺1号' の青枯病抵抗性評価 ○三村 裕¹・吉川正巳¹・平井正志^{1,2}(¹京都農資研セ,²京都府大院生環境科学研究所)</p>	<p>1aE 野06 アスパラガスの長期どり栽培における密植が収量、品質、生育に及ぼす影響 ○元木 悟¹・上杉壽和¹・北澤裕明²(¹長野野菜花き試,²農研機構食総研)</p>	<p>1aF 野06 省電力新照明方式(サイドライトホーローシステム: SILHOS) によるベビーリーフのバック内生産 田中道男¹・森 竜二¹・磯崎政巳²・〇谷口将一²・下田辰雄²・坂谷英志郎²(¹香川大農学部,²徳寿工業(株))</p>
10:30	<p>1aA 果07 ガンマ線照射によるウンシュウミカンのわい化誘発 ○寺岡 毅¹・加々美裕²・神尾章子²・澤野郁夫¹(¹静岡農林技研果樹研セ,²静岡中遠農林)</p>	<p>遺伝子解析 座長 鈴木 俊二</p> <p>1aB 果07 ブドウ黄緑色品種 'イタリヤ' から赤色品種 '紅高' が枝変わりて生じたメカニズム ○東 暁史¹・小林省藏¹・後藤(山本) 奈美²・白石美樹夫³・三谷宣仁¹・薬師寺 博¹・見下佳子¹(¹農研機構果樹研(安芸津),²酒類総研,³福岡農総試)</p>	<p>カンキツ等 座長 宮本 久美</p> <p>1aC 果07 軟X線照射花粉を受粉した '土佐文旦' の種子退化過程と果実の内生ホルモン含量の推移 ○尾形凡生¹・長尾咲子¹・森本 華¹・濱田和俊¹・長谷川耕二郎¹・山根信三¹・杉山慶太²(¹高知大農学部,²農研機構北海道農研)</p>	<p>1aD 野07 疫病抵抗性トウガラシ系統 SCM334 および AC2258 の罹病性品種との交雑後代集団における抵抗性程度の差異 ○松永 啓¹・齊藤猛雄¹・斎藤 新(農研機構野菜茶研)</p>	<p>栽培 ネギ 座長 大和 陽一</p> <p>1aE 野07 鳥取県の中山間地におけるネギ盆前出荷のための育苗方法 ○霜田敬司¹・小林弘昌¹・亀田修二(鳥取農総研)</p>	<p>生育生理 座長 中野 明正</p> <p>1aF 野07 葉菜類のアノメア代謝機構に関する研究 ○名田和義¹・中神有希子¹・永田憲司¹・塚塚 伸(三重大院生物資源学研究所)</p>

第1日 9月27日(土) 9:00~10:45

G会場 206 野菜IV	H会場 1211 花きI	I会場 1221 花きII	J会場 1231 花きIII	K会場 1121 利用I	L会場 1201 利用II	時間
<p>イチゴ 生育生理・成分 座長 曾根 一純</p> <p>1aG野01 冬季温室内におけるイチゴのランナー発生に及ぼす低温履歴の影響 ○渡辺友太¹・柳 智博¹・高藤弥生子²(¹香川大農学部,²愛知農総試)</p>	<p>遺伝資源 座長 中山 真義</p> <p>1aH花01 <i>Penunia</i>と<i>Calibruchoa</i>の花器形態はどう違うか ○安藤敏夫(千葉大院園芸学学研究所)</p>	<p>栄養生理・施肥 座長 後藤丹十郎</p> <p>1aI花01 シクラメン塊茎の糖、澱粉含量に及ぼす栽培時および觀賞時の光の影響 ○牧田尚之^{1,2}・大石一史¹(¹愛知農総試,²愛知豊田加茂農林水産事務所農改普課)</p>	<p>栽培・作型I 座長 太田 勝巳</p> <p>1aJ花01 洋ランの栽培の基本検討(3)植え方と水やり ○井上直久¹・根岸秀和²・岩澤洋樹³・長村智司⁴・井上恒久⁵(¹東京農工大,²根岸園芸,³向山園芸⁴大阪アケノホルティ園芸学校,⁵農環研)</p>	<p>カキ 座長 久保 康隆</p> <p>1aK利01 カキ果皮のメラニン生成抑制作用と活性成分の変動 ○新川 猛¹・大口健司²・鈴木哲也¹・飯沼宗和³(¹岐阜農技セ,²(財)岐阜国際バイオ研,³岐阜薬科大)</p>	<p>加工 座長 堀江 秀樹</p> <p>1aL利01 原料保管条件によるカットラディッシュの保存性への影響 ○藤村亮太郎・指原信廣(キユーピー株式会社 研究所)</p>	9:00
<p>1aG野02 夏秋どりイチゴ果実の糖および有機酸含量に及ぼす要因の解析 ○下山奈穂美・高塚明宏・二本 智・船津正人・前田智雄・鈴木 卓・鈴木正彦(北海道大院農学研究院)</p>	<p>1aH花02 アルゼンチン・コルドバ州とサンタフェ州の<i>Penunia axillaris</i> ○池松秀朗¹・Silvina Soto²・Julian Grepi²・安藤敏夫¹(¹千葉大院園芸学学研究所,²花卉研究所 INTA)</p>	<p>1aI花02 炭酸ガスとアミノレブリン酸含有肥料の組み合わせ処理が花き苗の生育と品質に及ぼす影響 ○前田茂一¹・竹本哲行²・中野善公³・仲 照文¹(¹奈良農総セ,²京都農総研,³近中四農研セ)</p>	<p>1aJ花02 野菜苗・花き類栽培における「簡易エブ・アンド・フロー方式」給水システムの適用(第4報)切り花ヒマワリでの実用化 安西昭裕¹・藤林弘恭³・伊藤博章²・石川英樹¹(¹愛媛農林水研,²愛媛八幡浜支局産地育成室,³愛媛農大)</p>	<p>1aK利02 カキ「蓮台寺」果実の脱渋後の軟化とエチレン生成との関係 ○伊藤 寿¹・市ノ木山浩道^{**}・三井友宏^{***}(三重農研,¹三重中央農改セ,^{**}三重農研(紀南),^{***}三重農研(伊賀))</p>	<p>1aL利02 ダイコンを加工したツマの品質評価手法の検討 ○中山大海¹・河原芳和²(¹神奈川農技セ,²神奈川県立保健福祉大)</p>	9:15
<p>1aG野03 可動式果実架台を利用したイチゴ「あまおとめ」の着色改善技術 伊藤博章¹・石々川英樹²・弓達 隆²・安西昭裕²(¹愛媛八幡浜支局産地育成室,²愛媛農林水研)</p>	<p>1aH花03 ITS領域の解析によるリンシヒナゲシ自生地に侵入した栽培ヒナゲシ個体の検出 ○吉田恵理¹・山岸真澄²・愛甲哲也²・近藤哲也²(¹北海道大院農学学研究所,²北海道大院農学学研究所)</p>	<p>1aI花03 光および施肥条件がトルコギキョウ発蕾期における同化炭素の分配に与える影響 ○牛尾亜由子¹・福田直子¹・田中福代²(¹農研機構花き研,²農研機構中央農総研)</p>	<p>1aJ花03 夏期の底面給水開始時期と給水間隔の違いがシクラメンの生育に及ぼす影響 ○神門早巳・吾郷宏光(鳥根農技セ)</p>	<p>1aK利03 短時間CO₂処理とガスバリア袋包装がカキ「西条」果実の貯蔵性に及ぼす影響 ○神田巳樹夫・倉橋孝夫(鳥根農技セ)</p>	<p>1aL利03 都市近郊における加熱調理用トマト(クッキングトマト)の消費利用形態の実態調査 中畝 誠¹・塚澤和憲(埼玉農林総研セ園研)</p>	9:30
<p>1aG野04 イチゴ果実の着色・アントシアニン生成における季節変化 吉田裕一^{1,2}・吉本有里¹(¹岡山大学自然科学研究科,²(有)のぞみふぁーむ)</p>	<p>1aH花04 マツバキの葉緑体DNA変異とその地理的分布について ○立石信峰¹・林久美子¹・尾崎行生²・宮島郁夫³・大久保 敬²(¹九州大院農学学研究所,²九州大院農学学研究所,³九州大熱研セ)</p>	<p>1aI花04 ユリの生育段階ごとの個体光合成特性 ○稲本勝彦・長普香織・矢野孝喜・山崎博子・山崎篤(農研機構東北農研)</p>	<p>1aJ花04 多孔質鉢を利用した底面給水法によって栽培された花き植物の生育 ○窪田 聡・杉谷 亮・遠藤路子・堀本大雅・腰岡政二(日本大生物資源科学部)</p>	<p>ナシ 座長 板村 裕之</p> <p>1aK利04 ニホンナシ新品種「涼月」に対する1-MCPの鮮度保持効果 ○池田隆政・角脇利彦・西村宗一(鳥取農林総研園試)</p>	<p>品質評価 座長 椎名 武夫</p> <p>1aL利04 野菜果実の品質における振動衝撃の影響(第4報)野菜果実流通の実態とトラック輸送振動に関する検討 ○打田 宏・今野 哲(JA全農)</p>	9:45
<p>イチゴ 発芽・生育 座長 齋藤弥生子</p> <p>1aG野05 野菜苗・花き類栽培における「簡易エブ・アンド・フロー方式」給水システムの適用(第2報)イチゴ苗の大きさに与える給水回数や水深、育苗容器的容量の影響 ○伊藤博章¹・安西昭裕²・奈尾雅浩²・石々川英樹²(¹愛媛八幡浜支局産地育成室,²愛媛農林水研)</p>	<p>育種・品種特性I 座長 高村武二郎</p> <p>1aH花05 マーガレットにおける不定芽培養の確立 ○大塚寿夫¹・稲葉善太郎²(¹静岡農林研伊豆農研セ,²静岡農林研伊豆農研セ)</p>	<p>生育開花生理I 座長 谷川 孝弘</p> <p>1aI花05 秋キク「神馬」における親親時の低温遭遇および挿し芽期間の温度が開花、生育に及ぼす影響 ○小島慶太・福元孝一(宮崎農総試)</p>	<p>栽培・作型II 座長 窪田 聡</p> <p>1aJ花05 バラの根域の最適温度と培地加温の効果 ○原 靖英・美濃口 薫・柳下良美・深山陽子(神奈川農技セ)</p>	<p>1aK利05 セイヨウナシ果実の軟化に関わるポリガラクトンローゼの動態に関する研究 ○村山秀樹¹・渡邊麻生¹・森 仁志²・豊増知伸¹・三橋 渉¹(¹山形大農学部,²名古屋大院生命科学学研究所)</p>	<p>1aL利05 寒玉系キャベツの食感指標に対する収穫時期および冷蔵保存の影響 ○谷脇 満¹・高橋正大²・櫻井直樹²・高田敦之³・永田雅晴⁴(¹広島大産学連携セ,²広島大院生物園科学学研究所,³神奈川農技セ,⁴農研機構野菜茶研)</p>	10:00
<p>1aG野06 イチゴのランナー長期貯蔵が苗の状態及び定植後の開花期に及ぼす影響 ○山本晃一・齋藤隆雄・小林 保(兵庫農総技セ)</p>	<p>1aH花06 マーガレットおよびマーガレットとハナワギクの属間雑種における香氣成分 ○稲葉善太郎¹・岩崎勇次郎²・馬場富二夫¹・石井ちか子¹・石井香奈子¹・大久保直美³(¹静岡農林研伊豆農研セ,²静岡農林研伊豆農研セ,³静岡農林研伊豆農研セ)</p>	<p>1aI花06 異なる生育温度環境下でのキクの開花に及ぼすEOD-heatingの効果 ○道園美弦^{1,2}・久松 完¹・川西孝秀³・島 浩二³・柴田道夫^{1,2}(¹農研機構花き研,²筑波大院生命環境科学学研究所,³和歌山農総技セ農試、農林水産技術会議事務局)</p>	<p>1aJ花06 空気熱源式ヒートポンプを用いたハイブリッド暖房によるバラ栽培の年間暖房費削減効果 ○佐藤展之¹・守谷栄樹²・安井清登³・野々下知泰⁴(¹静岡農林研,²中部電力,³三菱重工空調システム,⁴ネボン)</p>	<p>1aK利06 新製7号のポリフェノール酸化酵素 王 成栄¹・朱 永宝^{1,3}・王 然¹・趙 玉君¹・秦 斐斐^{2,3}・徐 会連³(¹青島農大,²山東落花生研,³徐自然農法セ)</p>	<p>1aL利06 応力曲線のフラクタル次元およびバウンスベクトルに基づくキュウリ果実物性の定量的評価 ○吉岡洋輔・堀江秀樹・杉山元啓・坂田好輝(農研機構野菜茶研)</p>	10:15
<p>1aG野07 種子精選および培地条件がイチゴ種子の発芽、出芽に及ぼす影響 ○大場由貴¹・伊藤善一²・鈴木智之¹・丸尾 達²・石川正美³・篠原 温²(¹千葉大学園芸学部,²千葉大学院園芸学学研究所,³千葉農総研セ)</p>	<p>1aH花07 マーガレットとハナワギクの交配による芳香性品種の作出 ○岩崎勇次郎¹・稲葉善太郎²(¹静岡農林研伊豆農研セ,²静岡農林研伊豆農研セ)</p>	<p>1aI花07 明期終了時の短時間遠赤光照射(EOD-FR)がスプレーキクの茎伸長に及ぼす影響 ○島 浩二¹・川西孝秀¹・山田 真²・石渡正紀²・佐友克彦³・久松 完³(¹和歌山農総技セ農試,²松下電工(株),³農研機構花き研)</p>	<p>1aJ花07 水・肥料の利用効率を考慮した切り花アンズリウムの立体栽培システム 林 孝洋¹・向 佐登司¹・矢澤 進(京都大院農学学研究所)</p>	<p>花き 座長 市村 一雄</p> <p>1aK利07 花色が花の嗜好およびイメージに及ぼす影響 ○土橋 豊・三甲野祥子(甲子園短大家政学科)</p>	<p>収穫後生理 座長 森 仁志</p> <p>1aL利07 「マイクロトム」果実色変異系統の果実における遺伝子発現解析 ○今西俊介・野口有里紗・平賀智子・永田雅晴(農研機構野菜茶研)</p>	10:30

時間	A会場 190 果樹 I	B会場 281 果樹 II	C会場 381 果樹 III	D会場 218 野菜 I	E会場 217 野菜 II	F会場 211 野菜 III
10:45	1aA 果08 対馬に分布する未知の在来カンキツ ○根角博久 ¹ ・谷本恵美子 ² ・今井 篤 ¹ (¹ 農研機構果樹研, ² 長崎果樹試)	1aB 果08 紫外線により誘導されるブドウのABC輸送体VvPDR1 ○鈴木真実 ¹ ・西川 豊 ² ・輪田健二 ³ ・Jasinski Michal ⁴ ・Martinoia Enrico ⁵ ・山田邦夫 ¹ ・山本昭平 ⁶ ・白武勝裕 ¹ (¹ 名古屋大院生命農学研究所, ² 三重農研, ³ 三重農研(伊賀), ⁴ Institute of Bioorganic Chemistry Polish Academy of Sciences, ⁵ Institute of Plant Biology University of Zurich, ⁶ 中部大応用生物学部)	1aC 果08 制御環境下で評価した2℃の気温上昇がカンキツ類の生理落果に及ぼす影響 ○佐藤景子 ¹ ・奥田 均 ² ・岩崎光徳 ¹ ・米本仁巳 ³ ・深町 浩 ¹ ・高原利雄 ¹ (¹ 農研機構果樹研, ² 三重大院生物資源学研究所, ³ 国際農研)	1aD 野08 うどんこ病抵抗性唐辛子品種育成 梁 承均 ^{1*} ・崔 淳浩 ¹ ・許南漢 ¹ ・趙 和嶺 ¹ ・韓 智學 ¹ ・李 永腹 ² ・大井美知男 ³ (¹ 農友バイオ R&D 本部, ² 忠南大校, ³ 信州大校)	1aE 野08 初夏どりネギ栽培における側条地中加温による抽苔制御 ○白岩裕隆 ¹ ・伊垣雅孝明 ¹ ・福本明彦 ¹ ・田辺賢二 ² ・板井章浩 ² (¹ 鳥取園試, ² 鳥取大農学部)	1aF 野08 薄皮ミニトマト‘網子姫’における生育環境の変化が光合成および乾物生産に及ぼす影響 ○染谷雅敬・金原淳司・津布楽洋和・細井克敏(カゴメ(株)総合研究所)
11:00	座長 根角 博久 1aA 果09 系統適応性検定試験におけるカンキツ果実形質の測定値の変動 ○今井 篤・野中圭介・深町 浩・高原利雄・山田昌彦(農研機構果樹研)	1aB 果09 セイヨウナシのアクアポリンPIP2のリン酸化による活性調節と果実日肥大におけるリン酸化状態の変化 ○水野祐輔 ¹ ・且原真木 ² ・篠野静香 ² ・中川喜夫 ¹ ・榎原郁恵 ¹ ・白武勝裕 ¹ (¹ 名古屋大院生命農学研究所, ² 岡山大資生研)	1aC 果09 スイカ果実の果肉細胞の大きさと糖集積に及ぼす夜間の果実加温処理期間の影響 ○加納恭章 ¹ ・池下洋一 ² ・金森友里 ² ・福岡信之 ² ・松下和佳子 ¹ (¹ 石川県大生物資源環境学部, ² 石川県農研センター砂試)	育種・品種 葉菜類 座長 川頭 洋一 1aD 野09 根こぶ病抵抗性ハクサイ品種‘スーパーCRひろ黄’,‘CR隆徳’に由来する根こぶ病判別候補系統の特性 ○島山勝徳 ¹ ・吉秋 齋 ^{1,2} ・石田正彦 ¹ (¹ 農研機構野菜茶研, ² 石川県農総研セ)	1aE 野09 ネギ水耕栽培での施設全面ベッドにおける低棟ハウスの形状と棟高の検討 ○越智資泰 ¹ ・畔柳武司 ² ・長崎裕司 ² ・今井俊治 ¹ (¹ 広島総研農技セ, ² 近農研)	1aF 野09 塩類ストレスがトマト果実におけるγ-アミノ酪酸(GABA)の蓄積に及ぼす影響 ○大池峻吾 ¹ ・小池悟志 ¹ ・福井秀二 ² ・福田直也 ¹ ・松倉千昭 ¹ ・江面 浩 ¹ (¹ 筑波大院生命環境科学研究所, ² 日本デルセンテック)
11:15	1aA 果10 カンキツ育種における果実形質の環境分散推定値を用いた選抜 ○野中圭介・深町 浩・今井 篤・高原利雄・山田昌彦(農研機構果樹研)	座長 金山 喜則 1aB 果10 CtFT遺伝子導入セイヨウナシを利用した世代促進技術 ○高品 善 ¹ ・松田成美 ² ・五十鈴川寛司 ³ ・池田和生 ⁴ ・遠藤玲子 ¹ ・高橋由信 ¹ ・黒坂美穂 ⁵ ・遠藤朋子 ⁶ ・大村三男 ⁷ (¹ 山形農総研セ, ² 置賜総合支庁, ³ 山形県庁, ⁴ 鳥取大学農学部, ⁵ 庄内総合支庁, ⁶ 農研機構果樹研, ⁷ 静岡大農学部)	ピワ 座長 裨園 直史 1aC 果10 ピワ‘希房’におけるGA ₃ , CPPUの処理濃度および時期の検討 ○三輪正幸 ¹ ・八幡茂木 ² ・佐藤三郎 ² ・小原 均 ¹ ・大川克哉 ³ ・近藤 悟 ³ ・松井弘之 ³ (¹ 千葉大環境健康フィールド科学セ, ² 千葉農総研セ暖地園研, ³ 千葉大園芸学部)	1aD 野10 大和マナを含む <i>Brassica rapa</i> L. Oleifera Group に属するツケナ類の形質比較 ○西本登志・北條雅也・浅尾浩史・米田祥二・後藤公美・堀川大輔・黒住 徹(奈良農総セ)	栽培 キャベツ・レタス 座長 村山 徹 1aE 野10 寒玉系キャベツの4, 5月どりを可能にする栽培技術体系(第4報)三浦半島における4, 5月どり寒玉系品種の作期拡大と加工適性 ○高田敦之・太田和宏・北浦健生・北 宜裕(神奈川農技セ)	トマト 栄養生理 座長 鈴木 克己 1aF 野10 灌水頻度と施肥量の違いがトマトの物質分配におよぼす影響 ○吉田千恵 ^{1*} ・岩崎泰永 ¹ ・福井秀二 ² ・福田直也 ¹ ・松倉千昭 ¹ ・江面 浩 ¹ (¹ 宮城農園総研, 東北大学農学研究所)
11:30	1aA 果11 ‘清見’とブンタン類の後代である三倍体の生殖特性 ○古田貴音・金好純子・塩田 俊・柳本裕子(広島総研農技セ)	1aB 果11 リンゴFT相同遺伝子の機能解析 ○古藤田信博 ¹ ・林 秀洋 ² ・五十嵐 彩 ² ・初山慶道 ³ ・五十嵐 恵 ³ ・木藤新一郎 ⁴ ・伊崎知弘 ⁵ ・西口 満 ⁵ ・高橋佐栄 ¹ ・岩波 宏 ¹ ・森谷茂樹 ¹ ・阿部和幸 ¹ (¹ 農研機構果樹研(興岡), ² 農研機構果樹研(盛岡), ³ 青森グリーンバイオセンター, ⁴ 岩手大農学部付属寒冷バイオフロンティア研究セ, ⁵ 森林総研)	1aC 果11 ピワ葉と茶葉の混合発酵茶に用いるピワ葉の栽培法 ○徳嶋知則 ¹ ・林田誠剛 ¹ ・宮田裕次 ² ・玉屋 圭 ³ (¹ 長崎果樹試, ² 長崎総農試, ³ 長崎工技セ)	1aD 野11 レタスF ₁ 育種法の改良による加工専用F ₁ 品種の育成(第1報)レタス訪花昆虫の検索 石田了 ¹ ・河内 修 ¹ ・芹澤啓明 ² ・松本悦夫 ² (¹ タキイ種苗, ² 長野野花試)	1aE 野11 寒玉系キャベツの4, 5月どりを可能にする栽培技術体系(第3報)栽植密度の違いが4, 5月どり寒玉系キャベツの結球重と品質に与える影響 ○太田和宏・高田敦之・北浦健生・北 宜裕(神奈川農技セ)	1aF 野11 PETIS法を用いたトマト果実への ¹⁴ C光合成産物の移行の可視化 ○塚本崇志 ¹ ・草川知行 ¹ ・石井里美 ² ・伊藤小百合 ² ・鈴木伸郎 ² ・藤巻 秀 ² ・河地有木 ² (¹ 千葉農林総研セ, ² 原子力機構量子ビーム)
11:45		1aB 果12 MdACS3 対立遺伝子が決定するリンゴ日持ち性 ○王 愛徳・山懸順子・原田竹雄(弘前大農学生命科学)		1aD 野12 紫アスパラガス‘はるむらさき’の育成とその特性 ○仁井智己 ¹ ・園田高広 ² ・金山貴明 ³ ・林 有子 ⁴ ・佐久間秀明 ¹ (¹ 福島農総セ, ² 福島会津農林, ³ 福島県南農林, ⁴ 福島相双農林双葉普)	1aE 野12 結球レタスの生育と品質に及ぼす生育後期のかん水の影響 ○大和陽一・前田昭一・渡辺慎一・古谷茂貴(農研機構九沖農研)	1aF 野12 トマト葉に蓄積した過剰ホウ素が光合成と葉内代謝産物に及ぼす影響 ○吉田洋人・名田和義・中井広樹・平塚 伸(三重大院生物資源研究所)

G 会場 206 野菜 IV	H 会場 1211 花き I	I 会場 1221 花き II	J 会場 1231 花き III	K 会場 1121 利用 I	L 会場 1201 利用 II	時間
<p>1aG 野 08 イチゴ種子の発芽能向上のための種子精選および種子処理法の開発(第6報)マトリックプライミング処理中の水移動モデルに関する研究 ○伊藤善一¹・丸尾 達¹・小椋勇樹²・石川正美³・篠原 温¹(¹千葉大院園芸学研究所,²千葉大院園芸学部,³千葉農総研セ)</p>	<p>1aH 花 08 シネンシス系デルフィニウム4倍体系統'青フラ Del12号'の特性と育種素材利用の可能性 ○本多和茂¹・木田聖子¹・後藤 聡²・鹿内靖浩²・佐々木和也²(¹弘前大農学生命科学部,²青森農総研フラワーズセ)</p>	<p>生育開花生理 II 座長 島 浩二 1aI 花 08 夏秋ギク'フローラル優香'の生育温度と再電照が奇形花発生に及ぼす影響 ○國武利浩¹・松野孝敏²・谷川孝弘¹・山田明日香¹・栗山拓郎¹(¹福岡農総試,²八女地域農改セ)</p>	<p>形態生理 I 座長 西島 隆明 1aJ 花 08 ヘリクリサム (<i>Helichrysum bracteatum</i>) の花葉組織における二次的な細胞壁の形成過程 ○伊藤弘顕・西川久仁子・栗野達也・吉永 新・細川宗孝・矢澤 進(京都大院農学研究所)</p>	<p>1aK 利 08 精神的ストレス後の血圧回復期における花の鑑賞効果 ○望月寛子¹・望月 聡²(¹農研機構花き研,²筑波大学院人間総合研究科)</p>	<p>1aL 利 08 一過的 RNA サイレンシングを用いた果実および花における遺伝子機能の解析 ○中野龍平・久保拓也・上高大典・吉田香織・世良安絵・大川知子・牛島幸一郎・久保康隆(岡山大院自然科学研究科)</p>	10:45
<p>イチゴ 栽培 座長 森 利樹 1aG 野 09 イチゴ促成栽培におけるクローン部局加温が生育、収量に及ぼす影響と燃料削減の効果 ○佐藤公洋¹・北島伸之¹・沖村 誠²(¹福岡農総試,²農研機構九州沖繩農研)</p>	<p>育種・品種特性 II 座長 稲葉善太郎 1aH 花 09 イセナデシコ (<i>Dianthus × isensis</i>) とカワラナデシコ (<i>D. superbus</i>) との種間交雑による雑種作出 ○千田泰義¹・鈴木耕作²(¹三重農大,²緑花文化士)</p>	<p>1aI 花 09 低温温または4, 5月期の日長の漸増による夏秋ギク'フローラル優香'の貫生花発生 谷川孝弘・○佐伯一直・國武利浩・山田明日香・栗山拓郎・中村知佐子(福岡農総試)</p>	<p>1aJ 花 09 ファイトプラズマ感染によるアジサイ花器官の形態変化に関わる遺伝子群の発現解析 ○北村嘉邦¹・細川宗孝¹・上町達也²・矢澤 進¹(¹京都大院農学研究所,²滋賀県立大環境科学部)</p>	<p>1aK 利 09 スイートピーにおける機能解析 足立 勝¹・黒木梨加¹・倉田理恵²・○倉田裕文³(¹宮崎大学大学院農学研究所,²九州沖繩農業研究センター,³轄下森建築アグリバイオ事業部)</p>	<p>1aL 利 09 Virus Induced Gene Silencing法による成熟関連 MADS-Box 転写因子の探索 久保拓也・内海芳宣・上高大典・牛島幸一郎・久保康隆・中野龍平(岡山大院自然科学研究科)</p>	11:00
<p>1aG 野 10 平地におけるイチゴ周年収穫技術の開発(第2報)一季成り性イチゴの夏秋どり栽培を可能にする短日・スポット夜冷処理システムの開発 ○齋藤弥生子・山下文秋・矢部和則(愛知農総試)</p>	<p>1aH 花 10 ハイドランジア装飾花の重および八重咲きの遺伝 ○栗山拓郎¹・谷川孝弘¹・山田明日香¹・佐伯一直¹・中村知佐子¹・國武利浩¹・松野孝敏²(¹福岡農総試,²福岡八女農改)</p>	<p>1aI 花 10 夏秋小ギクの開花斉一性に及ぼす苗の影響と系統選抜による開花斉一性の向上 ○仲 照史・角川由加・上田真由美・前田茂一(奈良農総セ)</p>	<p>1aJ 花 10 画像解析によるトルコギキョウ花弁の湾曲した形態の定量化 ○新居加恵子・河端実之(東京大院農学生命科学研究科)</p>	<p>1aK 利 10 1-メチルシクロプロペン (1-MCP) 処理, MA 包装および温度条件が鉢物カーネーションの品質と日持ちに及ぼす影響 ○プラナ チャイラット^{1,2}・山根健治¹・スリラオン ワリット²・プアノン マンタナ²・カンラヤナラット シリチャイ²(¹宇都宮大農学部,²キングモンクット工科大トンブリー校)</p>	<p>1aL 利 10 酵母で発現したトマト β-galactosidase (TBG) 1 の酵素特性 ○石丸 恵¹・David L. Smith²・Kenneth C. Gross²(¹大阪府大院生命環境,²USDA-ARS)</p>	11:15
<p>1aG 野 11 イチゴ高設栽培の省力化を図る「イチゴ株据置栽培」技術の開発 ○伊藤栄治・今井俊治(広島農総研農技セ)</p>	<p>1aH 花 11 コルチカム科花き園芸植物における胚珠培養による種間および属間雑種の作出(第8報)4倍体クロロオサ'マロンゴールド'とリットニアおよびサンダーソニア間の属間雑種の形質調査 ○中澤大将¹・天野淳二¹・桑山幸子¹・奥野 哉²・神戸敏成³・中野 優¹(¹新潟大農学部,²堺市中区深井沢町,³富山県中央植物園)</p>	<p>色・香り 座長 半田 高 1aI 花 11 花卉の斑が示すカーネーション黄色品種におけるフラボノイド生合成制御の多様性 ○中山真義^{1,2}・谷川奈津^{1,2}・伴 雄介¹・大西 昇³・竹下大学³・梅基直行³・岡村正愛³(¹農研機構花き研,²筑波大院生命環境科学研究科,³キリンアグリ植物研)</p>	<p>形態生理 II 座長 林 孝洋 1aJ 花 11 CPPU 処理で発生するトレニアの副花冠の形態と MADS-box 遺伝子の発現パターンの解析 ○仁木智哉・西島隆明(農研機構花き研)</p>			11:30
<p>1aG 野 12 気化冷却ベンチにおける送風処理が夏秋イチゴの温度制御と高品質化に及ぼす影響 ○大木 淳¹・長澤さゆり¹・阿部 清²(¹山形最上総合支庁農技普産地研,²山形県庁生産技術課)</p>	<p>1aH 花 12 温度感応性雌性不稔ユリにおける葯の形成を誘導する温度感応期間 ○佐藤孝夫¹・三吉一光²(¹秋田農技セ農試,²秋田県立大学生物資源科学部)</p>	<p>1aI 花 12 メタボローム解析によるベチユニアの香氣成分の生合成制御プロファイル ○大久保直美¹・酒井友幸²・安藤敏夫³・中山真義¹・曾我朋義⁴(¹農研機構花き研,²山形農総セ,³千葉大院園芸学部,⁴慶応大先端生命科学研)</p>	<p>1aJ 花 12 ベチユニアの花の大きさとタイプ A レスボンズレギュレーター遺伝子の発現 ○西島隆明・仁木智哉(農研機構花き研)</p>			11:45

時間	A 会場 190 果樹 I	B 会場 281 果樹 II	C 会場 381 果樹 III	D 会場 218 野菜 I	E 会場 217 野菜 II	F 会場 211 野菜 III
9:00	<p>育種・品種 座長 中村 ゆり</p> <p>2aA 果 01 モモ台木用新品種「ひだ国府紅」だれ ○宮本善秋¹・神尾真司¹・川部浩紀²・宮代隆夫³・井上義隆³・船坂正信³・山脇高男³・塚登貴男³(¹岐阜中山間農研,²岐阜西濃農改セ,³上広瀬果樹組合)</p>	<p>遺伝子組換え・マーカー 座長 田尾龍太郎</p> <p>2aB 果 01 中国の完全甘ガキ「羅田甜柿」に由来する PCNA 個体選抜のための AFLP マーカーとその STS 化 ○坂口佳永¹・赤木剛士¹・池上礼子¹・佐藤明彦²・山田昌彦²・米森敏三¹(¹京都大院農学研究所,²農研機構果樹研)</p>	<p>核果類 座長 朝倉 利員</p> <p>2aC 果 01 モモ「紅清水」の果実品質に及ぼす着果位置と果実発育日数の影響 ○福田文夫¹・山崎朋子²・久保田尚浩¹(¹岡山大院自然科学研究所,²岡山大農学部)</p>	<p>育種・品種 ネギ類 I 座長 若生 忠幸</p> <p>2aD 野 01 シャロット由来の染色体を一つも重複異種染色体添加型四倍性ネギ系統の生産能と後代への添加染色体伝達率 ○新 正仙¹・祝 昌寿²・増崎真一³・谷口成紀¹・山内直樹¹・執行正義¹(¹山口大農学部,²韓七宝,³山口県警科捜研)</p>	<p>栽培 その他 座長 村上 賢治</p> <p>2aE 野 01 近紫外線の除去域を異にするフィルムの被覆とコマツナ・ホウレンソウの生育 ○野口 貴¹・沼尻勝人²・荒木俊光¹・海保富士男¹・須賀陸夫³(¹都島しよ農林水産総セ三宅事業所,²MKV プラテック)</p>	<p>トマト 低段密植栽培 座長 佐々木英和</p> <p>2aF 野 01 トマト低段密植栽培に適した品種の検討 ○磯崎真英・榊田泰宏・村上圭一・数田信次(三重農研)</p>
9:15	<p>2aA 果 02 オウトウ新品種「紅ゆたか」 ○石黒 亮¹・西村幸一¹・阿部和幸¹・山口正己¹・本間敏明¹・安孫子裕樹¹・工藤 信¹・丸川 崇¹(山形県農総研セ農生技試,²山形形函試,³農研機構果樹研,⁴山形県村山総合支庁北村山農業技術普及課)</p>	<p>2aB 果 02 分子マーカータイピングによるカキの甘渋性に関する不均一な遺伝様式の解析 ○赤木剛士¹・米森敏三¹(京都大院農学研究所)</p>	<p>2aC 果 02 樹液流速の日変化パターンに基づくモモの樹体水分状態の把握 ○山根崇嘉¹・浜名洋司¹・中野幹夫²(¹広島総研農技セ,²京都府大生命環境科学研究所)</p>	<p>2aD 野 02 シャロット由来単一異種染色体添加が葉ネギのアミノ酸および硫化化合物の生産に及ぼす影響について ○小野靖憲¹・谷口成紀¹・山内直樹¹・執行正義¹(山口大農学部)</p>	<p>2aE 野 02 施肥量の違いが高温期におけるミズナの生育と硝酸イオンの濃度に及ぼす影響 ○近藤謙介¹・松添直隆¹・竹下あゆみ¹・村山謙顕¹・和島孝浩¹(¹熊本県立大環境共生学部,²石川県立大生物資源環境学部)</p>	<p>2aF 野 02 閉鎖型苗によるトマトの簡易・一段密植養液栽培システムの確立と実証(第3報)栽培ベッドの高性能化と作物管理の効率化 ○山田圭太¹・近藤文恵²・金子 学³・東野裕広⁴・中野睦夫³・板木利隆⁴(¹JA全農宮城支セ,²全農ビジネスサポート,³太平洋興業㈱,⁴板木技術士事務所)</p>
9:30	<p>不和合性 座長 板井 章浩</p> <p>2aA 果 03 ニホンナシ在来品種「千両」,「黒木」と「宝玉」のS遺伝子型同定 ○岡田和馬¹・Castillo Carlos¹・澤村 豊²・中西テツ¹・安田(高崎)剛志¹(¹神戸大院農学研究所,²農研機構果樹研)</p>	<p>2aB 果 03 スベルミジン合成酵素遺伝子を導入したセイヨウナシの複合環境ストレス耐性 ○文 曉剛¹・伴 雄介²・森口卓哉^{1,2}(¹農研機構果樹研,²筑波大院)</p>	<p>2aC 果 03 モモにおける樹液流速の低下程度に基づくかん水判断法の実用性 ○浜名洋司¹・山根崇嘉¹・中野幹夫²(¹広島総研農技セ,²京都府大生命環境科学研究所)</p>	<p>2aD 野 03 UV-LED照射がシャロット由来単一異種染色体を添加したネギ系統のアスコルビン酸含量に及ぼす影響 ○執行正義¹・新 正仙¹・伊藤美希¹・谷口成紀¹・岩谷 潔¹・荊木康臣¹・山内直樹¹(山口大農学部)</p>	<p>2aE 野 03 ハウス栽培きしゅうすいの栽培密度および換気方法が子実の肥大に及ぼす影響 ○東 裕嗣¹・平 貴志¹・田中俊史¹・橋本倫世¹・堀泰明¹・富田栄一²・平岡美和²(¹JAみなべいなみ,²JA和歌山県農)</p>	<p>2aF 野 03 栽植密度,給液方法の違いがNFT方式でのトマト三段摘心栽培の生育,収量に及ぼす影響 ○竹川昌宏¹・土屋 和²(¹兵庫農林水産技総セ,²太平洋興業)</p>
9:45	<p>2aA 果 04 ニホンナシ S2-RNase 周辺領域の BAC コンティグの塩基配列解析 ○田口富雄¹・戸中 希¹・岡田和馬¹・中西テツ¹・安田(高崎)剛志¹(神戸大学院農学研究所)</p>	<p>2aB 果 04 プロテオーム解析を用いたウメ環境ストレス耐性個体選抜マーカーの探索 ○花田裕美¹・橋本広祐¹・根来圭一¹・林 恭平¹・永井宏平¹・池上春香¹・森本康一^{1,2}(¹わかやま産業振興財団,²近畿大生物理工)</p>	<p>座長 新谷 勝広</p> <p>2aC 果 04 スモモ「貴陽」の生殖器官の組織学的観察 ○大林沙泳子¹・藤井明子¹・八幡昌紀¹・向井啓雄¹・原田久¹・高木敏彦¹(静岡大農学部)</p>	<p>育種・品種 ネギ類 II 座長 山下謙一郎</p> <p>2aD 野 04 シャロット由来異種染色体を添加したネギ系統のきび病(<i>Puccinia altii</i>)に対する反応について ○谷口成紀¹・緑川奈保子²・酒井隆子²・増崎真一¹・花田智之¹・山内直樹¹・執行正義¹(¹山口大農学部,²みかど協和(株),山口県警科捜研,³九州大院農学研究所)</p>	<p>2aE 野 04 パラジウム比色法によるダイコンの総グルコシノレート含量の評価 ○山田正彦¹・小堀純奈^{1,2}・石山勝徳¹・吉秋 斎^{1,3}・佐藤隆徳¹・一法師克成¹(¹農研機構野菜茶研,²現・三重農研,³現・石川農総研)</p>	<p>2aF 野 04 低段密植栽培トマトにおける新しい仕立て法の開発 ○石井正幸¹・中野睦夫²・丸尾 達¹・阿部勝美²・篠原 温¹(¹千葉大院園芸学研究所,²太平洋興業(株))</p>
10:00	<p>2aA 果 05 ニホンナシ花柱内における自家・他家花粉管の微細構造の解析 ○河野友美¹・山北由貴¹・太田文清¹・朴 杓允¹・中西テツ¹・安田剛志¹(神戸大院農学研究所)</p>	<p>リンゴ 座長 渡邊 学</p> <p>2aB 果 05 リンゴせん定枝炭化資材の施用がリンゴ苗木の生育及び土壌に及ぼす影響 ○坂本 清¹・谷川法聖¹(青森農林総研セ)</p>	<p>2aC 果 05 タロコクの樹上越冬と長期貯蔵による夏季出荷の検討 ○菊地毅洋¹・高木信雄¹・喜多景治¹・崎本孝江¹・三堂博昭²(¹愛媛果樹研セみかん研,²農産園芸課)</p>	<p>2aD 野 05 <i>Allium roylei</i> 由来細胞質を導入した <i>Allium cepa</i> 細胞質置換系統の雄性不稔性について ○岩田真智子¹・吉松康行¹・ブウクウエンホア¹・谷口成紀¹・山内直樹¹・執行正義¹(山口大農学部)</p>	<p>遺伝子解析 座長 石田 正彦</p> <p>2aE 野 05 カドミウム低蓄積植物トルバムの SuperSAGE 法による遺伝子発現解析 ○山口博隆¹・大山暁男¹・宮武宏治¹・福岡浩之¹(農研機構野菜茶研)</p>	<p>栽培 トマト 座長 池田 敬</p> <p>2aF 野 05 冬季のトマト栽培における花房・生長点局所加温の効果 ○河崎 靖¹・鈴木克己¹・安場健一郎¹・川崎浩樹¹・高市益行¹(農研機構野菜茶研)</p>
10:15	<p>座長 櫻井 健二</p> <p>2aA 果 06 ニホンナシの自家不和合性に関する研究(第51報)子房内における S₂-RNase 分布の品種間差 ○伊藤七重¹・中嶋香織¹・平塚 伸¹(三重大院生物資源学研究所)</p>	<p>2aB 果 06 リンゴ無農薬栽培における病害発生状況と果実の収量並びに品質4年間の推移 ○伊藤大雄¹・小笠原清訓¹・沢田 勲¹(弘前大農学生命科学部)</p>	<p>2aC 果 06 スモモにおける果皮・果肉内のアントシアニン生成と遮光との関係 ○深田岳志¹・名田和義¹・平塚 伸¹(三重大生物資源学部)</p>	<p>2aD 野 06 ワケギとネギにおける炭水化物組成の比較 ○浦川真也¹・谷口成紀¹・福田佳奈子²・山内直樹¹・執行正義¹(¹山口大農学部,²北九州合同青果)</p>	<p>2aE 野 06 ハクサイ根こぶ病抵抗性に関与する候補遺伝子(<i>crr1</i>)の単離 ○松元 哲¹・島山勝徳¹・諏訪部圭太²・吹野伸子¹(¹農研機構野菜茶研,²東北大院生命科学研究所)</p>	<p>2aF 野 06 ハイワイヤー誘引栽培したトマトの基部側葉が果実糖度に及ぼす影響 ○佐々木英和¹・河崎 靖¹・安場健一郎¹・鈴木克己¹・中野明正¹・高市益行¹(農研機構野菜茶研)</p>
10:30	<p>2aA 果 07 ニホンナシの自家不和合性に関する研究(第53報)自家不和合性の強さを決定する花粉要因の存在 ○藤村 誠¹・名田和義¹・平塚 伸¹(三重大院生物資源学研究所)</p>	<p>2aB 果 07 リンゴ「ふじ」,「シナノスイート」,「シナノゴールド」の受粉可能期間の確認 ○前島 勲¹・小松宏光²・藤村 誠¹・名田和義¹・平塚 伸¹(¹長野果試,²長野県農政部)</p>	<p>休眠 座長 杉浦 俊彦</p> <p>2aC 果 07 モモの自発休眠芽で発現する MADS-box 遺伝子の発現解析 ○大岡智美¹・山根久代¹・田尾龍太郎¹・米森敏三¹(京都大院農学研究所)</p>	<p>育種・品種 イチゴ I 座長 柳 智博</p> <p>2aD 野 07 イチゴ実生の出芽後日数が炭疽菌接種後の生存株率に及ぼす影響 ○森 利樹¹・北村八祥¹・山本有子¹(三重農研)</p>	<p>2aE 野 07 エンドウの腋芽が休眠に至る過程で特異的に発現する遺伝子群の同定 ○佐藤(志水) 佐江¹・森仁志¹(名大院生命科学研究所)</p>	<p>2aF 野 07 ユビキタス環境制御システムを利用した温室内の蒸発散率および換気率発信サーバーの開発 ○安場健一郎¹・黒崎秀仁¹・高市益行¹・佐々木英和¹・河崎 靖¹(農研機構野菜茶研)</p>

G会場 206 野菜IV	H会場 1211 花きI	I会場 1221 花きII	J会場 1231 花きIII	K会場 1121 利用I	L会場 1201 利用II	時間
<p>イチゴ 花芽分化 座長 山崎 篤</p> <p>2aG 野 01 クローン露出処理時期と施肥中断時期が‘女峰’の花芽分化と開花に及ぼす影響 吉田裕一^{1,2}・○本村 翔¹ (¹岡山大院自然科学研究科,²(有)のぞみふぁーむ)</p>	<p>遺伝子解析I 座長 深井 誠一</p> <p>2aH 花 01 カーネーション花卉におけるエンド型キシログルカン転移酵素/加水分解酵素(XTH)遺伝子及びスクロース合成酵素(SUS)遺伝子の発現解析 ○鳥居由佳¹・遠藤玲子²・森田重人^{1,3}・原田太郎¹・佐藤 茂^{1,2} (¹京都府大院生命環境科学研究科,²山形農総研セ,³京都農資セ)</p>	<p>組織培養I 座長 細木 高志</p> <p>2aI 花 01 冷陰極蛍光ランプ(CCFL)光源下での高CO₂施用(Super-CO₂ enrichment)がシンビジウムクローン苗の生育に及ぼす影響 ○則包篤志・田中道男(香川大農学部)</p>	<p>開花生理 座長 河原林和一郎</p> <p>2aJ 花 01 スターチス・シヌアータ「フランスコ苗」の育苗温度(昼温)および低温処理期間の違いが収量に及ぼす影響 ○古屋幸幸・藤岡唯志(和歌山農総研セ暖園セ)</p>	<p>機能性1 座長 濱渦 康範</p> <p>2aK 利 01 カボチャの水溶性多糖類成分における抗酸化活性 ○奈良一寛・山口 啓・前田直美・古賀秀徳(カルビー(株))</p>		9:00
<p>2aG 野 02 促成栽培イチゴの心止まり発生に及ぼす花芽分化促進処理と定植時期の影響について 吉田裕一^{1,2}・○中山雄介¹ (¹岡山大自然科学研究科,²(有)のぞみふぁーむ)</p>	<p>2aH 花 02 カーネーションの開花関連遺伝子のサブトラクション法による単離と発現解析 ○原田太郎¹・森田重人^{1,2}・佐藤 茂^{1,2} (¹京都府大院生命環境科学研究科,²京都農資セ)</p>	<p>2aI 花 02 フウランの幼植物上部培養におけるAOPPによる不定芽形成の促進 ○箕作和彦・淨閑正史・森源治郎・手塚孝弘・小田雅行(大阪府立大院生命環境科学研究科)</p>	<p>2aJ 花 02 赤色発光ダイオード下において栽培したベチュニアの形態形成反応に光強度ならびに植物ホルモンが及ぼす影響 ○福田直也¹・竹村康弘²・安島千穂³・平井正良¹・Olsen E. Jorunn⁴・江面 浩¹(筑波大院生命環境科学研究科,²筑波大生物資源学類,³茨城県農総研セ生工研,⁴Norwegian University of Life Sciences)</p>	<p>2aK 利 02 スイカにおける生理活性成分の機能解析と利用 ○足立 勝¹・黒木梨加¹・倉田裕文²・武 櫻³・王建榮³・張 開放³ (¹宮崎大学大学院農学研究科,²(株)下森建築アグリバイオ事業部,³中国湖北開放実業(集団)有限公司)</p>		9:15
<p>2aG 野 03 イチゴ花弁の老化・離脱と変異花弁発生品の品種間差異 吉田裕一^{1,2}・○谷岡浩史¹ (¹岡山大自然科学研究科,²(有)のぞみふぁーむ)</p>	<p>2aH 花 03 EIN3キメラリプレッサー遺伝子を導入したエチレン非感受性形質転換キクの特異性 ○鳴海貴子^{1,2}・間寛太郎¹・小山知嗣³・高木 優³・佐藤 茂⁴・大坪憲弘¹ (¹農研機構花き研,²香川大農学部,³産総研・ゲノムファクトリー,⁴京都府大院農学研究科)</p>	<p>2aI 花 03 ラン科希少種の人工増殖に関する研究 5.エビネ属キンセイランの非共生培養法による完熟種子の発芽とプロトコム形成 ○三吉一光¹・遊川知久²・神戸敏成³ (¹秋田県立大生物資源科学部,²国立科博筑波実験植物園,³富山県中央植物園)</p>	<p>2aJ 花 03 ユリの開花にともなう花被内軸側および背軸側表皮細胞ならびに柔細胞における糖質濃度の変動 ○渡邊祐輔¹・小田正之^{1*}・乗越 亮^{2*}・市村一雄² (¹新潟農総研園研セ,²農研機構花き研,新潟県経営普及課,³東京農大農学部)</p>	<p>2aK 利 03 ニンジンにおける機能性成分の解析と利用 ○瀬戸将文¹・川野²・黒木 潔² (¹宮崎大農学部,²アグリセンター)</p>		9:30
<p>病害虫I 座長 浜本 浩</p> <p>2aG 野 04 抵抗性誘導剤処理がキュウリ及びびんまつの収量と病害に及ぼす影響 ○三好 理¹・北 宜裕¹・植草秀敏¹・仲下英雄¹ (¹神奈川農総研セ,²理化学研究所基幹研究所)</p>	<p>2aH 花 04 キクタンニギクからの花成関連遺伝子の単離と発現解析 ○小田 篤・久松 完(農研機構花き研)</p>	<p>組織培養II 座長 三吉 一光</p> <p>2aI 花 04 カラ・エリオチアナ・糸品種の<i>in vitro</i>大量増殖 ○細木高志・松田康仁・佐藤尚美(島根大生物資源科学部)</p>	<p>2aJ 花 04 ユリ‘カサブランカ’りん茎の1°C予冷に伴う茎先端部の糖含有量の変化と氷温貯蔵後の障害発生との関係 ○酒井悠太¹・今西英雄¹・乗越 亮²・市村一雄² (¹東京農大農学部,²農研機構花き研)</p>	<p>機能性2 座長 小川 一紀</p> <p>2aK 利 04 抗3,4,5-トリカファエノイルキナ酸抗体の特性について ○倉田理想¹・倉田裕文²・吉元 誠¹・足立 勝³ (¹九州沖縄農業研究センター,²下森建築,³宮崎大学農学部)</p>		9:45
<p>2aG 野 05 幼苗検定法を用いたホモブンス根腐病抵抗性スイカ用台木の探索 ○町田剛史¹・牛尾進吾²・青木孝一²・中山 淳³・松尾三郎⁴・川城英夫¹ (¹千葉農総研セ,²千葉農大大学校,³元みかど育種農場,⁴元ミカドインターナショナル)</p>	<p>遺伝子解析II 座長 久松 完</p> <p>2aH 花 05 シユコンカスミソウのFTおよびFKF₁ホモログの解析 ○堀 良美¹・大川秀樹²・森山敏典²・金浜耕基¹・金山喜則¹ (¹東北大院農学研究科,²東芝ライテック(株))</p>	<p>2aI 花 05 培養物の紡錘糸形成阻害剤処理による3倍体センノウ(<i>Lychnis senno</i>)の染色体倍加 ○野中隆宏¹・岡 恵理子¹・浅野恵美¹・神戸敏成²・中野 優¹ (¹新潟大農学部,²富山県中央植物園)</p>	<p>栽培・作型III 座長 今村 仁</p> <p>2aJ 花 05 スタンダード系カーネーションの起き上がり仕立てによる2年切り栽培 ○鎌田展生¹・押切浩江¹・種谷光泰¹・神田美知枝¹ (¹千葉農総研セ暖地園研,²千葉安房農振セ)</p>	<p>2aK 利 05 サツマイモに含まれる3,4,3,5,4,5-ジカファエノイルキナ酸の精製 ○黒木梨加¹・倉田理想²・田中那那³・吉元 誠²・足立 勝¹ (¹宮崎大学大学院農学研究科,²九州沖縄農業研究センター,³都城高専物質工学専攻科)</p>		10:00
<p>2aG 野 06 メロン黄化えそウイルス(MYSV)保毒アザミウマを用いた接種によるキュウリ品種・系統のキュウリ黄化えそ病抵抗性の評価 ○杉山克啓¹・石川浩一²・太田 泉¹・吉岡洋輔¹・坂田好輝¹ (¹農研機構野菜菜研,²農研機構近中四農研)</p>	<p>2aH 花 06 アルストロメリアの野生種と‘グリーンコーラル’の花芽および花器官形成遺伝子の発現比較 ○平井雅代¹・星野洋一郎^{2,3}・菅野 明¹ (¹東北大院生命科学研究所,²北海道大北方生物園フィールド科学セ,³北海道大創成研)</p>	<p>2aI 花 06 培養条件下のリンドウにおける系統間差異の解析 ○武藤景子¹・鈴木誉子²・金山喜則³ (¹福島農総研セ,²福島県大農林普,³東北大院農学研究科)</p>	<p>2aJ 花 06 マドンナリリー(<i>L.candidum</i>)2度切り栽培の可能性の検討 ○河原林和一郎(静岡大農学部)</p>	<p>2aK 利 06 クエン酸存在下での加熱処理に伴うカリホルピフェノールの変化および抗酸化性への影響 ○宮坂留美加・濱渦康範(信州大院農学研究科)</p>		10:15
<p>2aG 野 07 病害抵抗性誘導に及ぼす緑色光照射の影響(第3報)防除効果に及ぼす緑色光照射条件の影響 ○工藤りか・山本敬司・石田 豊(株)四国総合研究所)</p>	<p>2aH 花 07 スカシユリの花弁で発現しているR2R3MYB遺伝子 ○山岸真澄¹・中務 明² (¹北海道大院農学研究科,²島根大生物資源科学部)</p>	<p>収穫後生理I 座長 棚瀬 幸司</p> <p>2aI 花 07 アサガオの膜タンパク質をコードする<i>lnPSR26</i>遺伝子は花弁老化時のプログラム細胞死に関与している ○渋谷健市¹・山田哲也²・鈴木智子²・清水圭一³・市村一雄¹ (¹農研機構花き研,²東京農工大農学部,鹿児島大農学部)</p>	<p>2aJ 花 07 ストックの初冬出しにおける定植時期と長日処理の光源の種類が開花と切り花品質に及ぼす影響 ○西村林太郎¹・佐藤武義¹・大川秀樹²・森山敏典²・金山喜則³ (¹山形農総研セ農生産技試,²東芝ライテック(株),³東北大院農学研究科)</p>	<p>2aK 利 07 数種果実・野菜類の胆汁酸吸着活性とその因子について ○水野由加里・濱渦康範(信州大院農学研究科)</p>		10:30

第2日 9月28日(日) 10:45~12:00

時間	A 会場 190 果樹 I	B 会場 281 果樹 II	C 会場 381 果樹 III	D 会場 218 野菜 I	E 会場 217 野菜 II	F 会場 211 野菜 III
10:45	2aA 果 08 ニホンナシの自家不和合性に関する研究 (第52報) 花柱内における S _g -RNase 分布の品種間差 ○中嶋香織*・平塚 伸 (三重大院生物資源学研究所, *三重松阪農改普セ)	2aB 果 08 果実肥大に伴う枝の下垂は乗用モーターによるわい化リンゴの樹冠下除草作業を阻害する ○土師 岳・足立嘉彦・高梨祐明 (農研機構東北農研)	2aC 果 08 ニホンナシの自発休眠導入及び覚醒に関する候補遺伝子群の解析 ○竹村圭弘 ¹ ・須藤幸子 ¹ ・黒木克翁 ¹ ・伴 雄介 ² ・森口卓哉 ³ ・田村文男 ¹ (鳥取大学農学部 ¹ , 農研機構花卉研 ² , 農研機構果樹研)	2aD 野 08 自殖実生による後代検定と抵抗性品種を検定親にしたトップ交配検定によるイチゴ品種の炭疽病抵抗性評価 森 利樹・○北村八祥・山本有子 (三重農研)	2aE 野 08 リアルタイム PCR 装置を用いた葉緑体 DNA の定量分析 ○荒木直幸 ^{1,2} ・山内直樹 ^{1,3} ・執行正義 ^{1,3} (鳥取大院連合農学研究所 ¹ , 山口県警科捜研 ² , 山口大農学部)	2aF 野 08 トマトの促成栽培における未熟粗大有機物の大量施用による炭酸ガス施肥と早期密植の増収効果 ○古谷茂貴・渡辺慎一・大和陽一 (農研機構九州沖縄農研)
11:00	2aA 果 09 S対立遺伝子をホモに持つヒュウガナツ S1 実生群の作出とその他家不和合性 ○金 貞希 ¹ ・若菜 章 ² ・酒井かおり ² (九州大院生物資源環境科学府 ² , 九州大院農学研究院)	座長 伊藤 大雄 2aB 果 09 リンゴ JM 系おい性台木と主要品種の接ぎ木部位における強度特性 ○守谷友紀 ¹ ・宮下久哉 ² ・工藤和典 ¹ ・増田哲男 ¹ ・別所英男 ³ ・和田雅人 ¹ ・本多親子 ¹ ・副島淳一 ¹ (農研機構果樹研(盛岡) ² , 森林総研林木育種センター東北育種場 ³ , 農研機構果樹研(つくば))	2aC 果 09 ニホンナシ「二十世紀」に適合する開花予測モデルの作成 ○須藤幸子 ¹ ・池田隆政 ^{2,3} ・竹村圭弘 ³ ・黒木克翁 ⁴ ・田村文男 ⁴ (鳥取大院農学研究所 ² , 鳥取園試 ³ , 鳥取大院連合農学研究所 ⁴ , 鳥取大学農学部)	2aD 野 09 イチゴ果肉におけるアントシアニン生成形質の遺伝 吉田裕一・○藤原章弘 (岡山大院自然科学研究科)	施肥 他 座長 山口 博隆 2aE 野 09 金時ニンジン栽培における海砂客土代替技術 ○中西正憲・松野宏治 (香川農試)	栽培 ナス・ピーマン 座長 松永 啓 2aF 野 09 昼間の高温処理と処理中の受粉が冬のナスの収量および果実外観に及ぼす影響 ○岡光光治 (岡山農総セ農試)
11:15	ブドウ 座長 倉橋 孝夫 2aA 果 10 ブドウ「安芸クイーン」における開花期前後の高温処理が結実に及ぼす影響 ○西川祐司・山根崇嘉・浜名洋司 (広島総研農技セ)	2aB 果 10 リンゴ JM 台木を使用した低樹高栽培における成木期の整枝法の指標 ○工藤和典・別所英男・増田哲男・猪俣雄司・守谷友紀・和田雅人・本多親子 (農研機構・果樹研)	ニホンナシ 座長 柴田健一郎 2aC 果 10 ニホンナシ花芽形成に及ぼす 9-hydroxy-10-oxo-12 (Z),15 (Z)-octadecadienoic acid (KODA) の影響 ○中村ゆり ¹ ・阪本大輔 ¹ ・羽山裕子 ¹ ・立木美保 ¹ ・吉岡博人 ¹ ・横山峰幸 ² (農研機構果樹研 ² , 資生堂新領域セ)	育種・品種 イチゴ II 座長 吉田 裕一 2aD 野 10 四季成り性種子繁殖型イチゴ F ₁ 系統の特性 ○加藤伊知郎 ¹ ・井口 工 ² (中農農改セ ² , 香川農試)	2aE 野 10 燃焼鶏ふん灰の肥料特性と野菜への肥効 (第8報) 'バイオ強酸水'により中和した灰のホウレンソウ栽培への応用 ○村上賢治 ¹ ・濱田 綾 ² ・細見勇介 ² ・畑 直樹 ¹ ・榊田正治 ¹ ・秋庭英治 ³ (岡山大院自然科学研究科 ² , 岡山大学農学部 ³ , クラレリビング(株))	2aF 野 10 単為結実性ナスの着果および果実肥大時における植物ホルモンの動態解析 ○菊地 郁・福岡浩之・松尾 哲・福田真知子・本多一郎 (農研機構野菜茶研)
11:30	2aA 果 11 強剪定と収穫期直前の追肥がブドウ「巨峰」の樹体生育と果実品質に及ぼす影響 ○西川 豊・近藤宏哉**・輪田健二・三井友宏 (三重農研(伊賀), *三重農研, **三重農水商工部)	2aB 果 11 NAA 処理がリンゴ「ふじ」の梨果発生に及ぼす影響 ○葛西 智 ¹ ・工藤 智 ² ・鈴木 均 ¹ ・長内敬明 ¹ (青森農林総研せりんご試 ¹ , 青森果りんご果樹課 ²)	2aC 果 11 ニホンナシ「あきづき」の果肉視覚障害の発生に因する栽培環境 ○松田賢一・山内大輔 (石川農総研セ)	2aD 野 11 イチゴの2倍体種 <i>Fragaria vesca</i> と 8倍体種 <i>F.x ananassa</i> との交雑で得られた個体間における倍数性の変異 柳 智博 ¹ ・○岩田貴志 ¹ ・ナスワット ブリーダ ¹ ・曾根一純 ² (香川大農学部 ² , 農研機構九州沖縄農研)	2aE 野 11 熟度の異なる堆肥を連用したコマツナ圃場における土壌の物理化学性 ○澤頭勇次 ¹ ・石黒 泰 ² ・北村 怜 ¹ ・西村直正 ¹ ・井井博一 ¹ (岐阜大応用生物科学部 ² , 岐阜大院連合農学研究所)	2aF 野 11 夏秋パブリカ栽培における循環扇の利用がパイハウス内の環境と収量に及ぼす影響 ○古野伸典・伊藤政憲 (山形庄内農技普課産地研)
11:45	2aA 果 12 ブドウ「ナガノパープル」'ピオーネ'における整房省略法 ○山下裕之・山西久夫 (長野中農農試)	2aB 果 12 リンゴ「シナノゴールド」の果皮色を基準とした収穫技術の開発 ○小川秀和・玉井 浩・小野剛史・泉 克明・岡沢克彦・山西久夫 (長野果樹試, 長野中農農試)	2aC 果 12 ニホンナシ晩霜害における凍結の開始部位とその伝播 ○朝倉利員 (農研機構果樹研)	2aD 野 12 日本の栽培イチゴ品種の染色体数とその形態 ○ナスワット ブリーダ ¹ ・岩坪美兼 ² ・曾根一純 ³ ・ハマキム ⁴ ・柳 智博 ¹ (香川大農学部 ² , 富山大理学部 ³ , 農研機構九州沖縄農研 ⁴ , NCGR/ARS/USDA)	2aE 野 12 堆肥施用条件下での有機液肥の追肥がコマツナの生産性と品質に与える影響 ○中野明正・高市益行 (野菜茶研)	2aF 野 12 ヒートポンプを活用した太陽エネルギーの集熱・放熱システムの開発 ○岩崎泰永・相澤正樹・吉田千恵 (宮城農園総研)

第2日 9月28日(日) 10:45～12:00

G 会場 206 野菜 IV	H 会場 1211 花き I	I 会場 1221 花き II	J 会場 1231 花き III	K 会場 1121 利用 I	L 会場 1201 利用 II	時間
<p>病害虫 II 他 座長 岡田 邦彦 2aG 野 08 ビニル被覆による高温処理がコナガの生存率およびコカブの葉焼けに及ぼす影響 ○深尾 聡¹・堀内尚美²・二宮伸哉²・井上 満¹・萩原 勲² (¹千葉農林総研,²東京農工大院農学府)</p>	<p>遺伝子組換え・マーカ 座長 山岸 真澄 2aH 花 08 栽培バラと野生バラ間での訪花昆虫の行動と交雑性 (第2報) ○顔瀬智子・橋戸絵理・佐藤智美・松本省吾 (岐阜大教育学部)</p>	<p>2aI 花 08 カーネーション切り花の老化にともなる花弁、花柱および子房における ACO 活性ならびに2種類の ACO 遺伝子発現量の変動 ○乗越 亮[*]・仁木智子・市村一雄 (農研機構花き研,[*]東京農大)</p>	<p>2aJ 花 08 トルコギキョウ冬季プラスチックの品種間差に及ぼす施肥量と電照の影響 ○福田直子・牛尾亜由子 (花き研)</p>	<p>機能性 3 座長 足立 勝 2aK 利 08 エゴマ葉のロスマリン酸含量の時期別推移、品種間差および部位別分布 ○近重克幸¹・石津文人¹・北川 優¹・小川哲郎^{1,2}・松崎 一¹・山崎幸一² (¹鳥根農技セ,²鳥根産技セ)</p>		10:45
<p>2aG 野 09 コカブの露地トンネル栽培における防虫効果の高い被覆資材の選定 ○高野幸成・猪野 誠・山本二美 (千葉農林総研セ)</p>	<p>2aH 花 09 トレニア由来 GA2-oxidase 遺伝子を導入したホトトギス形質転換体の形質調査 ○権平晴香¹・林めぐみ¹・仁木智哉²・李 署平^{2,3}・西島隆明²・腰岡政二^{2,4}・中野 優¹ (¹新潟大農学部,²農研機構花き研,³現天津農農大,⁴現日本大生物資源科学部)</p>	<p>収穫後生理 II 座長 土井 元章 2aI 花 09 キンギョソウの受粉後の落花とエチレン生成との関係 ○加藤美紀¹・市村一雄²・湯本弘子²・神田美知枝¹ (¹千葉農林総研セ暖地園研,²農研機構花き研)</p>	<p>栽培・作型 IV 座長 福田 直子 2aJ 花 09 吸水種子の低温処理を用いたロゼット化しにくいトルコギキョウのスクリーニング ○今村 仁・池田 広 (農研機構九州沖縄農研)</p>	<p>2aK 利 09 チンゲンサイにおける硝酸還元酵素の部位別活性と環境要因との関係 ○今原淳吾・大場聖司・荒川 博 (静岡農林技研)</p>		11:00
<p>2aG 野 10 ポット試験における灌水期間がニンジン生育に及ぼす影響 ○草川知行・井上 満 (千葉農林総研セ)</p>	<p>2aH 花 10 S 遺伝子を用いた 'ソメイシノ' の系譜鑑定ツールの開発 上村文武¹・毛井智子¹・松原紀嘉²・安藤敏夫¹ (¹千葉大院園芸学研究所,²千葉大環境健康フ科セ)</p>	<p>2aI 花 10 バラ切り花におけるスクロースと抗菌剤の出荷前および輸送中の処理による品質保持効果の実証 ○市村一雄¹・高濱雅幹²・鎌田展生³・前田嘉洋⁴・湯本弘子¹・黒島 学²・生方雅男²・鈴木亮子²・加藤美紀³・神田美知枝³ (¹農研機構花き研,²北海道花野菜技セ,³千葉農林総研セ暖地園研,⁴クミアイ化学工業(株))</p>	<p>2aJ 花 10 秋冬期の暗期中断による長日処理がトルコギキョウの開花および器官別乾物重に及ぼす影響 ○工藤陽史・山口 茂・佐渡旭 (熊本農研セ)</p>	<p>2aK 利 10 ドリアン果実はアルデヒドデヒドロゲナーゼ活性を阻害する ○ John Solomon Maninang¹・Ma. Concepcion Lizada²・弦間 洋¹ (¹筑波大院生命科学環境,²University of the Philippines-Diliman)</p>		11:15
	<p>2aH 花 11 イントロン長多型を利用したリンドウ品種・系統識別マーカの開発 ○中塚貴司¹・嶋田典基¹・中野友貴²・柿崎裕子¹・日影孝志²・西原昌宏¹ (¹岩手生工研セ,²入幡平花き研究開発セ)</p>	<p>2aI 花 11 オリーブ切り枝の品質保持に対する湯あげと抗菌剤処理の効果 ○田中利幸¹・市村一雄² (¹香川農試小豆,²農研機構花き研)</p>	<p>2aJ 花 11 遠赤色光 LED によるトルコギキョウの秋冬期における開花促進 ○佐藤武義¹・西村林太郎¹・大川秀樹²・森山巖典²・金山喜則³ (¹山形農総研セ農生技試,²東芝ライテック(株),³東北大院農学研究科)</p>			11:30
			<p>2aJ 花 12 トルコギキョウの冬春出し栽培における発育ステージごとの栽培温度および夜間の変温管理 ○山田明日香¹・谷川孝弘¹・栗山拓郎²・松野孝敏²・國武利浩¹ (¹福岡農総試,²八女農改セ)</p>			11:45

第2日 9月28日(日) 13:00～14:15

時間	A 会場 190 果樹 I	B 会場 281 果樹 II	C 会場 381 果樹 III	D 会場 218 野菜 I	E 会場 217 野菜 II	F 会場 211 野菜 III
13:00	<p>ブドウ 座長 山根 崇嘉</p> <p>2pA 果 01 かん水量の異なるブドウ‘デラウェア’の枝体積含水率を携帯型 TDR で評価する ○倉橋孝夫¹・平岡潔志² (¹鳥根農技セ,²近中四農研)</p>	<p>カキ 座長 佐藤 明彦</p> <p>2pB 果 01 側枝への環状剥皮によるカキ側枝への環状剥皮によるカキ“富有”ならびに“松本早生富有”の果実品質向上 ○千々和浩幸・藤島宏之・白石美樹夫(福岡農総試)</p>	<p>ニホンナシ等 座長 田村 文男</p> <p>2pC 果 01 ナシの接ぎ木ジョイント樹における主幹切断の時期が、切断後の葉の蒸散速度に及ぼす影響 ○関 達哉¹・柴田健一郎¹・北尾一郎¹・弦間 洋² (¹神奈川農技セ,²筑波大院生命環境科学研究所)</p>	<p>遺伝資源 座長 福岡 浩之</p> <p>2pD 野 01 ナショナルバイオリソースプロジェクト「トマト」:矮性品種‘Micro-Tom’を基盤としたリソース拠点整備 ○斎藤岳士¹・浅水恵理香¹・溝口 剛¹・福田直也¹・松倉千昭¹・青木 考²・江面浩¹(¹筑波大院生命環境科学研究所,²かずさ DNA 研)</p>		<p>栽培 ウリ類 座長 古野 伸典</p> <p>2pF 野 01 スイカ果実の糖含量に及ぼす夜間の果実加温処理温度の影響 ○池下洋一¹・片山博貴²・宮本一生²・金森友里¹・稲葉清弘¹・加納恭卓²(¹石川農総研セ砂丘地農試,²石川県立大生物資源環境学部)</p>
13:15	<p>2pA 果 02 ブドウ‘デラウェア’水気耕栽培における生育時期・LAI・日射量と水分消費量の関係 ○大野泰司・大畑和也・倉橋孝夫(鳥根農技セ)</p>	<p>2pB 果 02 挿し木繁殖したわい性台木に接いだカキ‘富有’および‘平核無’の初期圃場成長 ○鉄村琢哉・原ノ後翔・上野一気・鳥越智絵・大森拓也・黒木義一・内田好則・本勝千歳(宮崎大農学部)</p>	<p>2pC 果 02 ジョイント仕立てしたニホンナシ‘幸水’における光合成産物の動態-3 連樹の窒素勾配施肥の影響 ○柴原裕介¹・瀬古澤由彦¹・菅谷純子¹・弦間 洋¹(¹筑波大院生命環境科学研究所)</p>	<p>2pD 野 02 Sハプロタイプによる <i>Brassica rapa</i> L. <i>Oleifera</i> Group に属するツケナ類の遺伝的関係 ○浅尾浩史¹・奥山恵里²・西本登志¹・北條雅也¹・高山誠司³(¹奈良農総セ,²奈良中小企業支援セ,³奈良先端大バイオ)</p>		<p>2pF 野 02 温度の違いが軟X線照射花粉を利用した種なしスイカ果実の肥大と品質に及ぼす影響 ○山根信三¹・清松慎司¹・南場昭人¹・尾形凡生¹・杉山慶太²(¹高知大農学部,²農研機構北海道農研)</p>
13:30	<p>2pA 果 03 病斑径測定によるブドウ黒とう病抵抗性の検定 ○河野 淳・中畠良二・三谷宣仁・佐藤明彦・山田昌彦・中野正明(農研機構果樹研)</p>	<p>2pB 果 03 台木を異にするカキ‘前川次郎’の樹体生育と乾物生産及び器官別分配の違い ○鎌田憲昭(静岡農林技研果樹研セ落葉果樹研究拠点)</p>	<p>2pC 果 03 イチジクにおける‘CH13’台木が‘蓬萊柿’の生育、果実品質に及ぼす影響 ○粟村光男¹・○野方 仁¹(¹福岡農総試豊前分場,²福岡県庁)</p>	<p>2pD 野 03 ラオスにおける野菜遺伝資源の共同探索, 2007 年 ○坂田好輝¹・加藤鎌司²・齊藤猛雄¹・田中克典³・Chantanom DEUANHAKSA⁴(¹農研機構野菜茶研,²岡山大学農学部,³総合地球環境研,⁴ラオス農研セ)</p>		<p>2pF 野 03 冬春期のキュウリ栽培における空気膜の利用方法及び省エネ効果 ○勝山直樹¹・福田富幸¹・越川兼行¹・植野耕造²(¹岐阜農技セ,²東維興産(株))</p>
13:45	<p>2pA 果 04 園芸利用のためのブドウ枯葉によるバイオエチレンの生産と開発 ○落合彩織・土橋由起子・石井孝昭(京都府大院生命環境科学研究所)</p>			<p>マーカー I 座長 浅尾 浩史</p> <p>2pD 野 04 トマトの <i>Anthocyanin fruit (Afi)</i> 遺伝子座に連鎖した DNA マーカーの開発 ○津金嵐昭¹・前田ふみ¹・鈴木秀章¹・稲井秀二²・藤井 崇²・小西千秋²・青木考³・柴田大輔³・青木孝一^{1*}(¹千葉農林総研セ,²日本デルモンテ(株),³かずさ DNA 研,[*]千葉農大)</p>		<p>2pF 野 04 露地メロン子づる 2 本 2 果どり栽培における株間が果実の肥大、外観、糖度および収量に及ぼす影響 ○吉田俊郎・川城英夫(千葉農林総研セ)</p>
14:00				<p>2pD 野 05 トマト 4 元交雑後代集団の遺伝解析に向けた DNA マーカー開発 ○大山暁男¹・林 武司²・松永 啓¹・浅水恵理香³・蔵部祥子⁴・根来里美¹・宮武宏治¹・山口博隆¹・福岡浩之¹(¹農研機構野菜茶研,²生資研,³筑波大,⁴かずさ DNA 研)</p>		<p>栽培 ホウレンソウ 座長 北 宣裕</p> <p>2pF 野 05 ホウレンソウ雨よけ栽培での客土、根域制限によるカドミウム吸収抑制 ○武田 悟・伊藤正志・中川進平(秋田農技セ農試)</p>

第2日 9月28日(日) 13:00～14:15

G会場 206 野菜Ⅳ	H会場 1211 花きⅠ	I会場 1221 花きⅡ	J会場 1231 花きⅢ	K会場 1121 利用Ⅰ	L会場 1201 利用Ⅱ	時間	
	<p>繁殖 座長 神田 啓臣</p> <p>2pH花01 省電力新照明方式(サイドライトホローシステム・SILHOS)のキク挿し木生産への利用 ○田中道男¹・松浦花李¹・磯崎政巳²・谷口将一²・下田辰雄²・坂谷英志郎²・村口 浩³(¹香川大農学部,²徳寿工業(株),³香川農試)</p> <p>2pH花02 グロリオサの芽への切り込みの深さと掘り上げ時期が塊茎増殖・肥大に及ぼす影響 ○二宮千登志¹・平石真紀¹・西内隆志¹・飯尾京子¹・深井誠一²(¹高知農技セ,²香川大農学部)</p>	<p>収穫後生理Ⅲ 座長 稲本 勝彦</p> <p>2pI花01 重量変化に基づく切り花の吸水量および蒸散量の連続測定 ○吉住隆司・藤田敏郎(石川農研セ)</p> <p>2pI花02 グロリオサ切り花の開花と花弁の発色 ○深井誠一・藤田沙保里・嶋海貴子(香川大農学部)</p>					13:00
	<p>病害抵抗性 座長 山根 健治</p> <p>2pH花03 トルコギキョウに発生する土壌伝染性ウイルスの発生生態の解明と防除技術の確立(第3報)耕種的ウイルス感染防止技術の検討 ○宮本賢二¹・藤永真史¹・宮坂昌実¹・小野佳枝¹・由井秀紀¹・山本宗輝²(¹長野野花試,²長野農業技術課)</p>	<p>2pI花03 カンナ葉の収穫に伴う葉面電位の変化と障害発生 ○土井元章・滝澤陽子・廣瀬 望(信州大農学部)</p>				13:30	
	<p>2pH花04 キクわい化ウイルス(CSVd)抵抗性を異にするキクの茎頂部でのCSVdの分布 細川宗孝・○尾森仁美・矢澤 進(京都大院農学研究科)</p>					13:45	
						14:00	

第2日 9月28日(日) 14:15～15:15

時間	A会場 190 果樹 I	B会場 281 果樹 II	C会場 381 果樹 III	D会場 218 野菜 I	E会場 217 野菜 II	F会場 211 野菜 III
14:15				2pD 野 06 パレイシヨ品種「さやあかね」の持つ疫病抵抗性遺伝子(R2adg)に連鎖する SCAR マーカー ○大林憲吾・中田奈津子・茶谷正孝(長崎総農林試)		2pF 野 06 遮光と灌水処理がハウス内の気温、地温、土壌水分およびホウレンソウの生育に及ぼす影響 ○田村 晃・篠田光江(秋田農技セ農試)
14:30				マーカー II 座長 大山 暁男 2pD 野 07 イチゴの <i>Fragaria vesca</i> と <i>Fx ananassa</i> の交雑で得られた5倍体系統の CAPS マーカーを用いた DNA 分析による雑種性の検定 ○柳 智博 ¹ ・曾根一純 ² ・ナスワット ブリーダ ¹ (¹ 香川大農学部, ² 農研機構九州沖縄農研)		2pF 野 07 短日育苗によるホウレンソウ抽台抑制効果 ○岡田邦彦(農研機構野菜茶研)
14:45				2pD 野 08 SSR マーカーによるキュウリ連鎖地図の作成 ○吹野伸子 ¹ ・吉岡洋輔 ¹ ・久保中央 ² ・平井正志 ² ・杉山充啓 ¹ ・坂田好輝 ¹ ・松元哲 ¹ (¹ 農研機構野菜茶研, ² 京都府立大院生命環境科学研究科)		2pF 野 08 ほうれん草セル成型苗移植栽培実用化のための生産販売条件の抽出と技術開発研究 ○藤原隆広 ¹ ・倉光久男 ¹ ・小島 基 ¹ ・亀岡孝治 ² (¹ ジャパン・アグロノミスト(株), ² 三重大生物資源学部)
15:00				2pD 野 09 ネギ・シャロット単一染色体添加/欠失系統を利用したネギ SSR およびタマネギ EST の座乗染色体特定 ○塚崎 光 ¹ ・山下謙一郎 ¹ ・谷口成紀 ² ・増崎真一 ^{2*} ・山下耕一郎 ³ ・厩田淳史 ³ ・執行正義 ² ・小島昭夫 ¹ ・若生忠幸 ¹ (¹ 農研機構野菜茶研, ² 山口大学農学部, ³ ホクレン農総研,*山口県警科捜研)		

第2日 9月28日(日) 14:15 ~ 15:15

G会場 206 野菜Ⅳ	H会場 1211 花きⅠ	I会場 1221 花きⅡ	J会場 1231 花きⅢ	K会場 1121 利用Ⅰ	L会場 1201 利用Ⅱ	時間
						14:15
						14:30
						14:45
						15:00